



下郷中だより

◇下郷中学校教育目標◇

「知性」「品格」「健康」

「当たり前のことを当たり前にする」

No. 8 令和3年 11月26日(金)

文責 下郷中学校長 我妻 雄比古

「下郷中学校統合50周年記念撮影」



11月19日に、下郷中学校統合50周年を記念して、職員・生徒で、校庭に「祝50」という文字を作り記念撮影を行いました。やや、朝霧はかかっていましたが、無事撮影することができました。露崎PTA会長様に、ドローンで上空より様々な角度から撮影していただきました。また、12月7日には延期していた記念講演会を予定しております。講師には、露崎 亘様（けんゆうオフィス所属：声優）にご講演いただきます。露崎亘様は本校の卒業生であり、現在声優として活躍されています。「アラジン」や「妖怪ウォッチ」にも出演されています。なお、本講演会につきましても、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、下中祭同様に、生徒と保護者のみでの開催となりますことに、ご理解くださいますようお願いいたします。



12月の行事予定



1	学校安全点検日 防火診断	11		21	
2	3年生実力テスト	12		22	
3	ノー部活デー	13		23	終業式 職員会議
4		14	生徒会専門委員会	24	冬期休業日～1/7
5		15	校内球技大会	25	
6		16	ノー部活デー	26	
7	50周年記念講演会	17	各学年集会	27	
8	救急救命教室（2年生）	18		28	仕事納め
9	ノー部活デー	19		29	閉庁～1/3
10		20		30	
				31	↓ ↓

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更になることがあります。

学校での活動の様子を随時ホームページでお知らせしています。是非ご覧下さい。

裏面もご覧ください

下郷町教育ポータルから検索 <https://shimogo.fcs.ed.jp/> 下郷中学校

「卓球部大活躍！」



全会津中学生新人卓球大会兼県中学生新人卓球大会会津地区予選会で本校卓球部が、女子団体で準優勝を果たし、県大会へコマを進めました。11月23日に行われた県大会でもベスト16に入りすばらしい活躍を見せてくれました。今後の活躍が楽しみです！

「税に関する作文コンクールより」

税に関する作文コンクールにおいて、本校生徒が多数受賞しました。学校全体としても「福島県南会津地方振興局長感謝状」を受賞しました。このコンクールは、税に関することをテーマとした作文を書くことで、税を学ぶことを目的としているものです。下記に受賞者と福島県教育長賞を受賞した佐藤桃奈さんの作文を載せましたのでご覧ください。

〈 受賞者 〉

- | | |
|--------------------|------------|
| ○ 福島県教育長賞 | 佐藤 桃奈 (3年) |
| ○ 福島県南会津地方振興局長賞 | 杉本 和奏 (3年) |
| ○ 公益社団法人南会津法人会長賞 | 湯田 護 (3年) |
| ○ 福島県南会津地方振興局長賞感謝状 | 下郷中学校 |



未来を築く税金

3年 佐藤 桃奈

令和元年十月から始まった消費税の軽減税率制度は、低所得者へ配慮するという目的で進められてきた。「生活する上で必須になる食料品の税率を低くする」というもので、確かに消費者の出費は抑えられる点がメリットだと思われる。

さらに軽減税率の導入によって、事業者側にも得られるメリットがある。今までイートインで行っていた飲食店も、テイクアウトや宅配サービスを展開することで、新規顧客を獲得できるチャンスが広がるという点だ。

このテイクアウトが今まさにコロナ禍において注目されている。新型コロナウイルスは、「指定感染症」であることから、ワクチン接種や検査、感染してしまった時の治療の費用は、公費で賄われるために、自己負担がないのがあるがありがたい。私たちが納めている消費税や所得税などの「税金」が使われていることを知った。

私は小さい頃に、祖母から、学校や役場、消防車や警察署は税金で建てられていることや小中学校の教科書も税金で作られていて、無償だということを教えてもらって知ってはいたが、今コロナ禍にこの税金の果たす役割の大きさは目を見張るものがあると思う。感染してしまって長期入院になれば、多額の費用がかかることになるが、公費で賄ってもらえれば、安心して治療に専念できる。税金の仕組みに改めて感謝したい。

私の住んでいる下郷町では、独自の新型コロナウイルス感染症に関する支援制度が充実している。世帯や個人向け制度として、感染拡大防止制度がある。全世帯にマスク、給付金、商品券の配布、高校生や大学生の学生支援金の給付、集会所への消毒液の配布、町税の徴収猶予や介護保険料、国民健康保険料の減免などである。

また、事業者向け制度として、感染拡大防止協力金や応援給付金の支給がされている。そして、南会津町、只見町との3町合同事業として、オンライン就活支援事業なども実施されており、親身になって相談会を開いてくださっていると聞いた。

未曾有のコロナ禍に安全安心な暮らしを送るために、「税金」というありがたいものが、私たちの生活を支えてくれている。

去年は、多くの家族が苦しい状況の中、国からの特別定額給付金が各家庭に支給されたことで、何とかやりくりしたという家庭も多かったのではないだろうか。私たちの生活は税金を納めるだけでなく、税金に支えられて、生活が成り立っていることを改めて感じた。

大人が苦勞して一生懸命働いて納めている税金のおかげで私たちの未来が築けることに感謝したい。そして、私も将来しっかり税金を納める責任ある社会人になりたいと思う。